

自力で段差をクリアできる自操式車椅子装置

〔技術・製品の概要と特徴〕

車椅子で移動する際、自力だけでは乗り越えられない生活段差（10cm程度）を介護ヘルパーなしでも安全、容易に乗り越えられるようにした自操式車椅子装置。

車椅子の左右の前輪上部に40cmのアルミ製の棒状アームを取り付ける。アームは地上から取り付け位置までの高さである30cmの軸部分と乗り越えられる高さに合わせた先端部分とヒンジで繋げ、段差を越える際に地面に接触させ、つかえ棒のようにして乗り越える仕組み。



〔用 途〕

- (1) 自操式車椅子装着器具
- (2) リハビリ療養中の短期利用者用車椅子および キャリーカー全般
- (3) 機能一体化車椅子

〔希望する技術移転の(1)形態・(2)相手先・(3)地域〕

- (1) 特許実施権供与、共同研究開発、研究開発委託、応用開発委託、生産委託
- (2) 企業規模不問
- (3) 国内・海外いずれでもよい

〔開発段階〕

試作・実験（完了） 製造・販売実績（無）
関連特許（出願中）

〔提供可能資料など〕

技術資料、サンプル、特許公報、試作機